

# 外国語科（英語コミュニケーションⅡ）学習指導案

指導教諭：

授業者：

1 日 時： 年 月 日 第 限

2 学年・組：5年 組（ 名）

3 科目名・単元（題材）名：英語コミュニケーションⅡ Lesson 3 A Teenager To Change the World  
*Revised ELEMENT English Communication II*（啓林館）

## 4 単元（題材）について

(1) 単元（題材）観：本課ではアメリカの高校生であるジャック・アンドレイカが膵臓がんの早期検出方法の発明に至った経緯が書かれている。本文読解の際に「動名詞の意味上の主語」や「未来進行形」などの文法事項を適切に理解する力を養うことができる。また、研究に至ったきっかけや方法、直面した困難、その困難の克服などのエピソードが時系列に沿って物語のように起承転結の構成になっており、“In the end”や“Within a month”などの時間配列を表す表現や、“However”，“still”といった対照・譲歩のディスコースマーカ―を場面転換の際に適切に用いる力を養うことができる。物語から学べる教訓も明確であり、話の要点と、学んだことなどを英語で伝える力を身に付けるのにも適した題材である。

(2) 生徒観：コミュニケーションへの関心・意欲が高い。既習事項の理解や運用力については個人差があるものの、失敗を恐れずに前向きに活動に取り組む姿勢がある。物語の主人公と同じ高校生であるため、主人公の立場に身を置いて思考・判断をしたり、自分自身のあり方を見つめ直したりすることが円滑に行えると考えられる。

(3) 指導観：パートごとの内容について他者へ伝えるという会話場面を設定して活動を行う。その際、時間配列を表す表現やディスコースマーカ―を適切に活用できるよう留意する。また、物語から学んだことを英語で書かせる際には、内容と関連付けて伝わりやすく書けている例を提示し、リライトをする機会を設けることで、書いて伝える技能を養う。

5 単元の目標：物語の内容と、それについての自分の考えを友人に伝えるために、読んで概要や要点を捉えるとともに、読み取った情報や自分の考えなどについて話したり、文章を書いたりしている。

## 6 単元（題材）の評価規準

| 知識・技能  | 思考・判断・表現   | 主体的に学習に取り組む態度  |
|--|--|--|
| [知識]<br>動名詞の意味上の主語や未来進行形などの構造と意味、働きを理解している。<br>[技能]<br>物語の内容について、時間配列を表す表現などを用いて概要や要点を話して伝えるとともに、自分の考えを話して伝える技能を身に付けている。 | 物語の内容と、それについての自分の考えを伝えるために、読んで概要や要点を捉えるとともに、情報や考えなどについて話したり、論理性に注意して文章を書いたりしている。 | 物語の内容と、それについての自分の考えを伝えるために、読んで概要や要点を捉えるとともに、情報や考えなどについて話したり、論理性に注意して文章を書いたりしようとしている。 |

7. 単元の目標に到達した生徒の英語使用の「モデル」

(※単元の学習を経て、生徒がどのような英語を話す／書くことができれば B とするかを記述する。)

(Part 2 リテリング例) Jack came up with the idea that if he could identify the protein which increases in the early stages of cancer, he can use it as a marker. However, there was 8,000 proteins. It seemed impossible, but Ted's words encouraged Jack again. Jack went through the whole database and checked each proteins. He finally found the marker. I learned that it is important to never give up. (66 words) ※下線部のような文法上の誤りはコミュニケーションに支障がないとみなし、減点の対象とはしない。

8 指導計画 (全7時間)

| 時   | ねらい (■) と言語活動 (丸数字)   | 知 | 思 | 態 |
|-----|---|---|---|---|
| 第1時 | <p>■本課で身に付ける知識・技能について知る。</p> <p>①動名詞の意味上の主語や未来進行形, 疑問詞+do you think+(S')+V'?の構造と意味, 働きを理解する。(p.54 Grammar and Structure)</p> <p>②題材に関連する写真を見て, 考えたことや推測したことを話して伝え合う。</p> <p>③本文全体を通読して概要や要点を捉える。(p.52 Comprehension A, B)</p> |   |   |   |
| 第2時 | <p>■Part 1 を読んで概要や要点を捉え, 読み取った情報を話して伝え合う。</p> <p>①肝臓がんの早期発見の難しさや, ジャックが決心をしたきっかけを読み取る。</p> <p>②要点となる情報についてペアで互いに質問をする。</p> <p>③登場人物や場面設定に注意して, Part1 の要点を伝え合う。</p>  |   |   |   |
| 第3時 | <p>■Part 2 を読んで概要や要点を捉えるとともに, 読み取った情報やそれを基に考えたことを話して伝え合う。</p> <p>①肝臓がんを早期検出するアイデアと, 直面した困難の克服について読み取る。</p> <p>②困難に直面したジャックの立場で, 自分が置かれていたらどうするかという意見をペアで伝え合う。</p> <p>③対照を表すディスコースマーカに注意して, Part2 の要点を伝え合う。</p>                |   |   |   |
| 第4時 | <p>■Part 3 を読んで概要や要点を捉えるとともに, 読み取った情報やそれを基に推測した内容について話して伝え合う。</p> <p>①ジャックの研究継続のための行動と再度の困難, 転機について読み取る。</p> <p>②ジャックの依頼を拒否した教授の立場でその理由を考え, 伝え合う。</p> <p>③時間配列や対照を表す表現に注意して, Part3 の要点を伝え合う。</p>                              |   |   |   |
| 第5時 | <p>■Part 4 を読んで概要や要点を捉えるとともに, 読み取った情報やそれを基に考えたことを話して伝え合う。</p> <p>①ジャックが成し遂げた偉業と, それを可能にした信念について読み取る。</p> <p>②要点となる情報や自分が人のためにしたいことを伝え合う。</p> <p>③時間配列の表現に注意して, Part4 の要点を伝え合う。</p>  |   |   |   |
| 第6時 | <p>■教科書本文から学んだことを, 内容と関連付けながら英語で書いて伝える。</p> <p>①True or False の英問に答え, 細部の理解と全体の内容の振り返りを行う。</p> <p>②物語から学んだことを, 内容と関連付けて 40~50 語の英語で書いて伝える。</p>  |   | ○ | ○ |
| 第7時 | <p>■教科書本文の要点や概要, そこから学んだことについて話して伝える。</p> <p>①Part2 または Part3 の概要や要点と, そこから学んだことについて話して伝える (パフォーマンステスト)。</p>  | ○ | ○ | ○ |
| 後日  | <p>①第6時②の活動のリライト</p> <p>②ペーパーテスト</p>  | ○ | ○ | ○ |

9 本時の展開（第3時）

(1) 本時のねらい：Part 2 を読んで概要や要点を捉えるとともに，読み取った情報や，それを基に考えたことを話して伝え合う。

(2) 準備物：教科書・予習ノート・ワークシート・iPad・HDMI ケーブル

(3) 本時の展開

| 時間 | 言語活動                                 | 生徒の活動  | 指導上の留意点  | 知 | 思 | 態 |
|----|--------------------------------------|--|--|---|---|---|
| 1  | Retelling<br>(Review)                | ・前時 (Part1) の内容の概要や要点を英語で伝え合う。   | ・登場人物や場面設定の説明を含むよう注意を促す。   |   |   |   |
| 5  | Oral Introduction                    | ・前時の内容や本時の展開につながる教員の英語の発問に答える。   | ・ p.48 の写真を参照させ英語で内容をイメージしやすいようにする。                                      |   |   |   |
| 8  | 新出語 (句) の発音練習，意味の確認                  | ・モデル音声に続けて正しく発音する。<br>・ペアの相手が言う日本語や英語の定義を聞いて該当する英単語を答える。                     | ・生徒の発音を聞き，うまく発音できていないものについては，板書で発音記号を示して繰り返し練習をさせる。                      |   |   |   |
| 12 | Reading<br>Comprehension<br>(文法中心)   | ・『予習ノート』の答えを確認し，文法事項 (疑問詞+do you think+(S)+V?) と，文構造，指示語の指す内容について理解する。       | ・一方的な説明にならないように，適宜生徒に発問をして，ペアで考えさせる機会をもうける。                              |   |   |   |
| 22 | Listening<br>Comprehension<br>(内容中心) | ・Part2 の音声を聞いたあとに，その内容に関する英語での Q&A をペアで行う。<br>・ジャックの立場で自分がとる行動について英語で考えを伝える。 | ・リスニングに集中するため，教科書は閉じさせる。<br>・ペアで意見を共有させてから，数名の生徒に発表させる。板書で全体にフィードバックを行う。 |   |   |   |
| 30 | 音読練習                                 | ・モデル音声に合わせてオーバーラッピングやシャドーイングを行う。   | ・ポーズの取り方や語と語のつながり，文レベルの強勢の置き方に注意を促す。                                     |   |   |   |

|    |                  |   |  |  |  |  |
|----|------------------|---|--|--|--|--|
| 35 | Pair Translation | <ul style="list-style-type: none"> <li>ペアでサイトトランスレーションを行う。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>要点や重要表現を含む文を中心に行わせる。</li> </ul>   |  |  |  |
| 40 | Retelling        | <ul style="list-style-type: none"> <li>場面設定を確認し、リテリングを行う。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>場面の転換に応じて適切なディスコースマーカーを用いるようにうながす。</li> <li>ペアで行う際には適宜相づちや質問などを入れて、相手をサポートするよう指示する。</li> <li>上手にできている生徒に発表させる。</li> </ul> |  |  |  |
| 49 | Closing          |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>本時の学習内容の確認と復習・予習の指示をする。</li> </ul>  |  |  |  |

(4) 板書計画

|  |  |
|--|--|
| <p>protein / <u>fo</u>cus →/oo/</p> <p>Q. If you were in Jack's situation, ...</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>I would ask friends to help with my work.</li> <li>I would check each protein one by one as Jack did.</li> <li>I would ask my chemistry teacher for advice.</li> <li>⋮</li> <li>⋮</li> </ul> | <p>Retelling</p> <p>① Jack's idea<br/>       &lt; However &gt;</p> <p>② Difficulty ↘ ← "Did he give up?"</p> <p>③ How he got it over</p> |
|--|--|

(5) 発問例

- Why can a certain protein be a marker of the disease?
- What helped Jack to carry on with his study?
- If you were in Jack's situation, what would you do with the data with 8,000 proteins?